

令和6年度 保育園の自己評価

わかみず保育園

1. 保育の理念・目標・計画・評価

A:達成できた B:ほぼ達成できた C:一部改善を要す D:改善を要す

内容	評価	意見・コメント
① 園の保育方針を理解している	A	
園の保育方針や目標に基づいてクラスの年間保育目標を立てている	A	
目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っている	A	
指導計画は乳幼児の実態に即して作成している	A	

2. 保育・行事・衛生

① 保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している	A	・子どもの人権、育ちを尊重して保育できている。
子ども一人ひとりの思いを受け止め、その思いをできるだけ実現できるように努めて	A	・各職員はコロナ感染予防の習慣が身について手洗い、消毒は今も欠かさず実施している
子どもが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている	A	
身体的、精神的、情緒的発達等、多面的に子どもの状態を把握している	A	
保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室作りを心がけている	A	
行事の計画や実施にあたり、以前の反省や評価を反映している	A	
特定の子どもを特別扱いしていない	A	

3. 職員の役割分担・体制・組織

職員の配置は適材適所である	A	・研修等で得た情報は職員会議で発表して全職員と情報共有している
職員間で、報告・連絡・相談ができる体制になっている	A	
係で仕事の分担・割り当ては適切か、また各職員が役割を自覚している	A	
保育を良くしたり、業務の効率化を図るような提案が出されている	A	
研修会への参加や専門書による知識や技術の向上に取り組んでいる	A	
研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され保育に生かされている	A	
各職員は職員会議などで必要と思う意見や質問が発言できている	A	

4. 食育

食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つ工夫をしている	A	・作った人の顔が見える給食を心がけ、子どもたちに感謝する気持ちを忘れないように努めている
旬のものや季節感のある食材を用い食文化を伝える工夫をしている	A	
調理担当者と子どものコミュニケーションが図られている	A	
季節の野菜などを栽培し、子どもの食育の教育や向上に努めている	A	

5. 家庭・地域社会

保護者に丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応に心がけている	A	
送迎時に子どもの様子を保護者に伝えている	A	
入園説明会や懇談会で保育内容や目的をわかりやすく保護者に説明している	A	
保育参観や発表会で保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	A	
家庭との連携を図るように努めている	A	
保護者によって対応を変えていない	A	
他園や関係機関と連携して有効な対応に努めている	A	
職場体験や実習生の受入を積極的に行い、その意義や方針を全職員が理解している	A	

6. 事務・情報管理・運用・安全

個人記録簿は適切に記載し、管理保管できている	A	・園内の安全管理は定期的に行いながら古い設備などは修理、更新しながらより安全で快適な環境になるように心がけている
園内で知り得た事柄に対し守秘義務を徹底している	A	
金銭の取扱（毎月の給食費徴収など）は適切に行われている	A	
遊具や施設内外の安全点検は計画的かつ定期的に行われている	A	
遊具、用具などは活用しやすいように整理・保管されている	A	
用具の管理は園児に危険がないように行われている	A	
不審者などに対する対策・配慮は行われている	A	
園だより・ホームページで施設の情報発信を行っている	A	

